



発信！附特の魅力！

～2年目校長が感じた附特の魅力を伝えます～

大分大学教育学部附属特別支援学校

校長 野田幸代

パート45：外国人との交流

高等部の道徳の授業（国際理解）で、大分大学教育学部の短期留学生2名と、経済学部研究生1名に来ていただき交流を深めました。自国の言葉や日本語でコミュニケーションをとってくれる3人は、生徒にとって国境を越えたお兄さんお姉さんになりました。



アンニョンハセヨ、韓国から来ました。
ニーハオ、中国からきました。



自己紹介では、自分の好きなものを話しました。生徒に人気のあるアニメの話など、共通の話題で盛り上がりました。



歌「大切なもの」をみんなで合唱しました。



動物などの絵を見て、自分の国の言葉で名前を言った後、生徒に何の動物かを当ててもらおうゲームを楽しみました。

ここに来てとてもうれしい。みんなの歌声に感動しました。（研究生）

こんなチャンスはなかなかないので、この思い出を持って国に帰ります。（留学生）

ぼくは、外国人と話すのが目標でした。こんなチャンスがあって良かったです。（生徒）